

こんにちは。聖隷太郎です。

今年の夏の気温は全国的に平年より高く、観測史上最も暑くなった昨年に匹敵する暑さとなる可能性があります。水分補給しっかりするなど体調管理に気をつけたいものですね。

このような暑い中、7月29・30日に看護協会主催の「高校生1日ナース体験」を実施しました。コロナになってから、看護体験は中止していたため、病院としても久しぶりの開催になりました。この研修は、看護師と一緒に行動し、看護体験をする中で、看護に対する認識や理解を深めるとともに、「看護の心」にふれて、看護の道をめざすきっかけとすることを目的としています。

では、高校生の皆さんが、当院でどんな看護体験ができたか紹介します。

高校生1日ナース体験 2024

スケジュール

8:30～8:45	受付
8:45～	着替え
9:00～	オリエンテーション・病院見学
10:00～	各病棟にてナース体験
お昼休憩60分	
～15:00	各病棟にてナース体験
15:00～	振り返り・写真撮影
～15:30	終了

看護師のユニフォームに着替えた後、オリエンテーションを受け、病院内の見学をしました。その後各病棟に向かいました。病棟では、看護師と共に行動し、患者さんとお話したり、車椅子介助などを体験しました。



学生



学生



学生

感染対策の大切さや
廃棄物の処理について
説明してもらいました。



学生

振り返りの時間では「実際に見て触れて、よい体験ができた」「高齢者の方の関わり方を学べた」「その人にあった関わり方をすることで、その人らしい生活ができることを学べた」「患者さんだけでなく、家族のことも考えることができる看護師になります!」「絶対看護師になる!」と熱い思いを伝えてくれました。

私たち看護師も、いきいきとした高校生から、たくさん元気をもらいました。
将来一緒に働く日が来ることを楽しみにしています!